

■高度救命救急センター

主要 10 疾患

主要疾患別臨床統計

疾患名	患者数
1) 非外傷性脳内出血	99
2) 脳梗塞	98
3) 外傷性硬膜下血腫	68
4) 急性心筋梗塞	48
4) 心不全	48
6) 非外傷性くも膜下出血	43
7) 急性薬物中毒	36
7) 肺炎	36
9) てんかん	35
10) 脳震盪	33

主要 10 手術方法

臨床統計

手術名	患者数
1) 分層植皮術	50
2) 頭蓋内血腫除去術	47
3) デブリードマン	45
4) 慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	40
5) 創傷処理	25
6) 骨折観血的手術	22
7) 脳動脈瘤頸部クリッピング	21
8) 腹腔鏡下虫垂切除術	17
9) 小腸切除術	14
10) 術中術後自己血回収術	14

厚生労働省 救命救急センター 重篤救急患者数

番号	疾患名	基準(基準を満たすもののみ数えること)	患者数(人)
1	病院外心停止	病院前心拍再開例、外来での死亡確認例を含む	13
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞、急性心筋梗塞又は緊急冠動脈カテーテル施行例	51
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂	39
4	重症脳血管障害	来院時 JCS 100 以上または開頭術もしくは血管内手術施行例、あるいは tPA 療法施行例	161
5	重症外傷	Max AIS が 3 以上または緊急手術施行例	202
6	重症熱傷	Artz の基準による	15
7	重症急性中毒	来院時 JCS 100 以上又は血液浄化法施行例	21
8	重症消化管出血	緊急内視鏡施行例	51
9	重症敗血症	感染性 SIRS で臓器不全、組織低灌流又は低血圧を呈する例	67
10	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈する例	10
11	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等	15
12	重症呼吸不全	人工呼吸器管理症例 (1～11 を除く)	73
13	重症急性心不全	人工呼吸器管理症例もしくは Swan-Ganz カテーテル、PCPS または IABP 使用症例 (1～11 を除く)	35
14	重症出血性ショック	24 時間以内に 10 単位以上の輸血必要例 (1～11 を除く)	18
15	重症意識障害	JCS 100 以上が 24 時間以上継続 (1～11 を除く)	38
16	重篤な肝不全	血漿交換または血液浄化療法施行例 (1～11 を除く)	5
17	重篤な急性腎不全	血液浄化療法施行例 (1～11 を除く)	9
18	その他の重症病態	重症肺炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群などで持続動注療法、血漿交換または手術療法を実施した症例 (1～17 を除く)	222
	計		1045